

厚生環境 常任委員会

質問 小泉

これまで見附市内だけでなく、県内で同様の想いをもつ人々と情報共有や勉強会参加、ネットワークづくりをしてきた。情熱を燃やし、志を持つ人が県内各地に点在しているが、地域をまたいで交流、情報交換をすることで、それぞれの悩みを別の方がアドバイスしてくれたりするなど、非常にいいネットワークが形成されつつあると感じている。県内の放課後等デイサービスは、地域間での差はあるが、現場ではまだまだ施設が不足しているとの声が多い。そんな中でも、特に、重症心身障害児・医療的ケア児・重症心身障害児+医療的ケア児といった、マンツーマンで対応する放課後等デイサービスの需要を満たさず、そうしたお子さんのいる保護者の方々から切実な声を伺ってきたが、県内における現状について伺う。

答弁 障害福祉課長

県では、地域における支援体制の整備に向けて、障害児福祉計画を策定しており、同計画において主に重症心身障害児を支援する放課後等デイサービスの整備を目標に掲げている。令和5年度までの目標として、18市町村で主に重症心身障害児を支援する放課後等デイサービスを確保することとしており、現在10市町村で整備済みで全県で22事業所。県全体の放課後等デイサービスは216事業所。主に重症心身障害児を支援する放課後等デイサービスの整備を目標に掲げていない市町村については、ニーズを踏まえ通常の放課後等デイサービスで対応したり、近隣の市町村の重症心身障害児を受け入れる事業所を利用したりして対応している。

質問 小泉

医ケア児を持つお母さんの悩みは異口同音で、皆さんが同じ悩みを抱えている。お子さんも成長と共に体重も増し、その子を抱いて2階に上がったり、お風呂に入れたりすることも大変で、少しの間でもいいから屋間だけでもいいから預けたいし休みたい。自分の時間、家族との時間、仕事の時間が欲しい。自分達両親も年を重ねていくし、親が入院するようなことがあっても近くに預け先がない。さらには自分たちがいなくなったらどうなるのが心配、等といった話を勉強会で伺ってきた。現場では重心、医ケア対応の放デイが足りていないとする声が多く、そこにはどういった課題があって、どうすれば解消できるのか、県としてどのように捉えているのか。

答弁 障害福祉課長

重症心身障害児、医療的ケア児を対象とした事業所については、対象児童が多くないという状況や、お子さんの体調不安定による欠席も多いということで、一定の児童数の確保という面ですべての市町村に整備をしていくことは難しい部分もあると思っている。サービス提供体制の確保に向けては、先にも触れたが通常の放課後等デイサービスで重心児等を受け入れている地域もあり、それぞれの地域の実情を踏まえた体制整備が必要と考える。重症心身障害児等は障害特性が多様であることから、支援に必要な知識、技術等の取得のための研修や、療育技術の指導等を行って人材育成を図っていく必要がある。

質問 小泉

放課後等デイサービスは、小、中、高の6歳～18歳までの障がいのあるお子さんなどが、放課後や長期休暇に利用できるが、18歳を過ぎ高等部を卒業するとこのサービスを利用できなくなる。相談を受けたケースでは、重い行動障害をお持ちで卒業後に受け入れ先が無い場合、それまで受け入れをしていた放デイでボランティアで一日中受け入れをしていた。継続して福祉サービスを受けられない場合においては、20歳までの2年間放デイの受け入れの延長が可能であり、卒後の状況を把握したうえで卒業させない選択肢もあったと思われるが、見解を伺う。

答弁 障害福祉課長

卒業認定については、教育庁所管になるのでお答えはいたしかねるが、放課後等デイサービスについては延長しても年齢制限が20歳までとなるので、強度行動障害のかたを支援できる生活介護事業所の整備が課題となってくると考える。



新潟県議会議員 こいずみまさる

小泉 勝

TEL:0258-62-1265 FAX:0258-62-7078 Eメール:kongetukoyoi@yahoo.co.jp 〒954-0046 新潟県見附市双葉町2-4

小泉勝事務所



8/9 村上地域豪雨災害現地調査



5/3 見附市成人式



6/4 みつけくるくるプロジェクトミーティング



3/27 みつけの保育園竣工式



6/18 今町地区敬老会



4/30 西中学校を支える会定期総会

皆様が主役です。

新潟県議会議員として活動を開始し3年が過ぎ、早いもので4年の任期の最後の1年となりました。高齢者福祉、障がい者福祉、医療、農業、地域経済、感染症対策、地場産業、インフラ整備・改修、減災・防災対策、市民活動、教育、原発、県財政、人口減対策、女性活躍、若者支援、子育て、環境対策、貧困対策、世界平和、文化・スポーツ、エネルギー等、かたよることなく360度フルオープンの姿勢で取り組んでまいりました。市民、県民が主役です。今後とも、皆様の御用聞きとして活動してまいります。

小泉 勝



5/19 フードバンク見附仕分け作業



7/17 見附柔道クラブ夏季大会



- 5/27 訪問看護ステーションすまいる (糸魚川市)
- 6/2 重症心身障害児事業所 SMiDデイサービスSora (上越市)
- 6/7 重症児デイサービス あすなろくれよん (長岡市)
- 6/8 放課後等デイサービス りんくる一視察勉強会 (見附市)
- 7/7 放課後等デイサービス ここいろ (湯沢町)

新潟県議会インターネット中継
※録画中継は、その会議の会議録がホームページで公開されるまでの配信です。

一般質問 ▶

会議録の検索と閲覧 ▶

●小泉勝「県政レポート」は見附市内に新聞折込などお届けしています。ご近所、お知り合いでご覧になっていない方がおられましたら、お届けいたしますので小泉事務所にお知らせください。

県民所得アップ対策特別委員会とは・・・県民所得アップの実現に資する、成長産業の育成、インバウンド誘客をはじめとする地域資源を生かした観光振興、起業・創業の促進、農林水産業や特色ある地域産業の高付加価値化など持続的な発展に向けた経済活性化対策並びに本県産業を担う多様な人材の確保・育成に関する事項の調査を行っております。

物価高騰及び円安進行が本県経済に与える影響

質問 小泉	「消費喚起・需要拡大プロジェクト」応援事業について、今回から補助率が2/3となり、昨年までの10/10から減額となった。段階的に補助率を下げていくことも理解はするが、コロナ禍においての現在の事業所の置かれている状況では時期早々ではなかったのか。現在募集中の事業で、今から要項を変えることは現実的ではないと思うが、1年目、2年目とは状況の異なる中で事業効果を確保するためにも、工夫が必要ではないか、見解を伺う。	答弁 地域産業振興課長	現在募集中の事業であり直ちに補助率を変えることは難しいが、原材料高の影響が幅広い業種に及んでいる。まずは本事業で消費喚起をしたうえで、引き続き経済状況を注視しつつ具体的に何ができるのか検討していく。
質問 小泉	工場等で多くの所が安い電力として新電力と契約していたが、ここへきて大幅な値上げをしてきたため、長岡市がそうした製造業の所へ調査を入れていると聞いた。長岡市の動きあるいは県内のそうした情報について伺う。	答弁 地域産業振興課長	ご指摘の通り長岡市では製造業を中心に調査をしている。電力の値上がりの補助を出すことは際限がないという苦しみもあり、具体策の検討が難しい状況になっているが、何か対応は考えたいとの事。他市町村はまだ情報はないが、県としてもできる限りの支援はしていく。
質問 小泉	福祉施設でも、大手電力が新電力に合わせる形で値引きを取りやめることから、年間基本料金だけでも600万円の値上げになると頭を悩ませていた。製造業以外の事業所においても大きな影響が出てくるため、電力を多く使う事業所に対しての支援についての見解を伺う。	答弁 地域産業振興課長	アンケート調査でも小売業、建設業、製造業を含め、電力の安定供給、電力の値上がりを危惧する声が寄せられており、幅広い業種に影響を及ぼしている。経営の下支えとしてセーフティネット対策や、環境に対応できる経営体質の改善が必要であり、こうした支援・対策を講じている。引き続き電力料金を含め、原材料価格の動向を把握しながら必要な対策を検討していく。
質問 小泉	肥料や飼料をはじめ、ハウス資材など幅広い農業資材の高騰が止まらず、個人・法人に関わらず農業経営を圧迫している。飲食店の「新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金」や、特別定額給付金のように、できるだけ早急に農業者に支援が行き届く仕組みと対応が必要であると考え、県の認識を伺う。	答弁 農産園芸課長	農林水産省はこのたび緊急経済対策で肥料の価格の高騰を抑える対策を打ち出しているが、現時点では効果が発現していない。そうした県内の農業経営者が抱えている影響、懸念が解決できるように県としても積極的に国に働きかけるとともに、県としてどのような支援ができるのか検討していく。

新潟市北区 (株)バイオパワーステーション ●木質バイオマス発電事業について



田上町 ジョイントファーム(株) ●玄米の販路拡大に向けた取組について



加茂市 小柳建設(株) 加茂本店 ●建設産業におけるDXの推進について



長岡市 (株)IntegrAI(インテグライ) ※長岡工業高等専門学校内 ●AI等を活用したシステム開発について



長岡市 小川コンベア(株) ●AI等を活用した生産性向上の取組について



6月定例会最終日の本会議において、新しい議会人事が決まりました。小泉勝の所属は以下の通りです。

- | | | |
|-----------|-----------------|-------------|
| 議会運営委員会 | 新総合交通・防災対策特別委員会 | 議会図書室運営委員会 |
| 産業経済常任委員会 | 企業会計決算審査特別委員会 | 新潟県道路網整備審査会 |

